

インフルエンザ・ノロウイルス胃腸炎流行の季節です。

院内感染防止のための面会制限についてのお願い

患者様・ご家族の皆様へ

平成 30 年 12 月 25 日（火）

旭川市内および道内各地でインフルエンザの注意報が発令されました。当院では、入院されている患者さんへのインフルエンザ感染拡大防止のために面会制限をさせていただいております。入院されている患者さんは、免疫が低下している方もいらっしゃいますので、外からのウイルス侵入に対してより一層の予防が必要となります。また、冬季はノロウイルスも流行するため、患者様・ご家族・職員の感染防止に向け取り組む必要があります。

以下に該当する方は面会をご遠慮ください。

- ① 発熱・咳・鼻水・喉の痛みなど風邪症状のある方
- ② 吐き気・嘔吐・下痢など胃腸炎症状のある方
- ③ 所属している学校・保育園や職場などでインフルエンザや胃腸炎が発生または流行している方
- ④ インフルエンザや胃腸炎に罹患している方と同居している方
- ⑤ ご家族以外の方



※面会前には、ナースステーション内にお立ち寄りくださいますようお願い申し上げます。
小さなお子様（乳幼児）連れの面会をご遠慮ください。17歳以下の方が、来院した場合は、ナースステーションにてご相談ください。

インフルエンザは発症の前日から、他の人にうつります。

※マスクを着用のうえ、入室前後には病室前に設置しているアルコール製剤による手指消毒をお願い申し上げます。



※マスクは、売店または正面玄関前の自動販売機にて購入可能です。

ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

国立病院機構旭川医療センター 病院長

感染対策チーム